

北九州SDGsセミナー 開催報告



2019年10月17日（木）に地域企業の皆様を対象に、北九州SDGsセミナーを開催しました。

基調講演では、外務省国際協力局地球規模課題総括課 課長補佐 春田 博己氏によるSDGsの概要や国内外の動向・日本政府の取組みについての説明があり、その後、先進企業からの事例報告が行われました。

西日本シティ銀行からは、地域金融機関ならではの『SDGs私募債（社債）』についての報告があり、この取組では、発行企業から受け取る手数料の一部を福岡県フードバンク協議会などに寄付することで「子ども食堂」の運営を支援するというものです。

本学も、国連SDGsハイレベルポリティカル・フォーラムのレポート等について報告しました。このレポートでは、これまでの取組の延長では2030年までにSDGsを達成することは困難であり、企業、自治体、教育・研究機関等が協働して変革を起こすことが急務であると指摘しており、そのためにも、SDGsの社会的認知度の向上や、新たな取組の推進が求められています。

今回のセミナーが、参加者の皆様のSDGsに関する取組のヒントや、活動に踏み出すきっかけの一助となることを期待しています。

